

12月末日人口

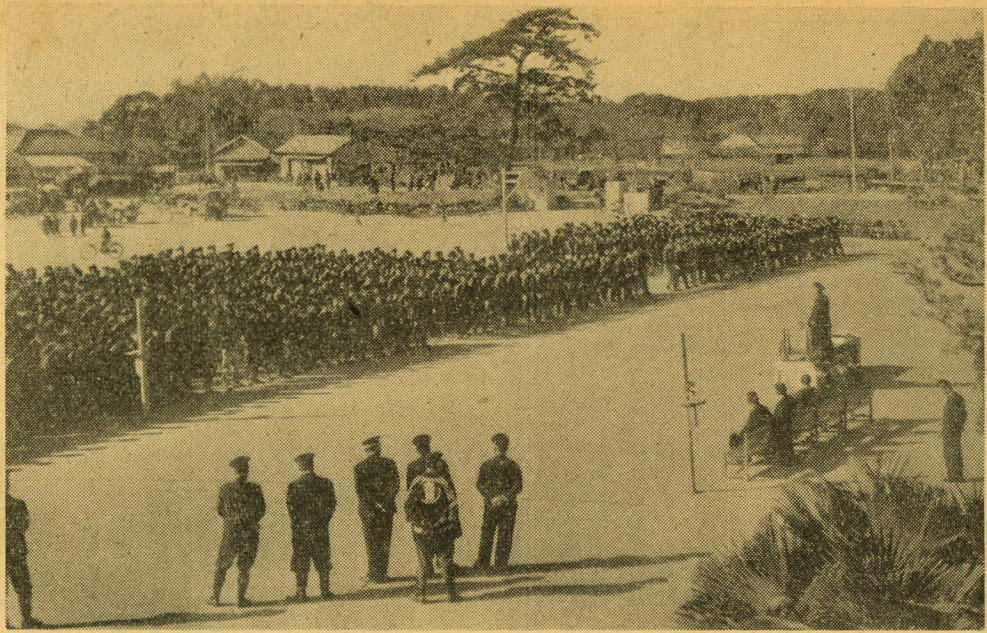
	男	女	計	世帯数
麻生地区	2,969	3,121	6,090	1,115
太田地区	1,226	1,224	2,450	390
大和地区	2,799	3,047	5,846	907
行方地区	1,425	1,512	2,937	503
小高地区	1,961	2,068	4,029	689
計	10,380	10,972	21,352	3,604

出初式

恒例の出初式は一月六日麻生小学校庭に團員一、一四〇名、動力ポンプ十四台が出動盛大に行われた。

式終了後放水試験を行い機械力と日頃の訓練を遺憾なく發揮した。

(寫眞は出初式の光景)



麻生町報

発行所 麻生町四二番地 麻生町役場
発行人 高野勝
印刷所 麻生印刷所

賀正

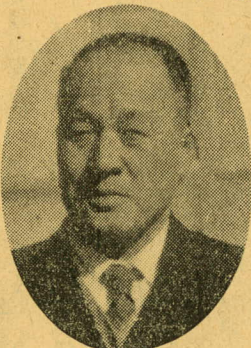


今月の税

今月は町民税第四期と國保税第五期の納期に當ります。
納期は一月二十日より一月三十一日までです。令書が届いたら納税組合を通じ納期内に完納して下さい。

年頭のごあいさつ

町長 高野勝



(高野町長)

明けましてお目出度うございます。
希望に満ちた昭和三十三年新春を迎え町民の皆様は新年のごあいさつを申し上げます。
新町發足しましてから一年十ヶ月になりますが、町民各位の理解あるご協力によりまして新らしい町造りも計画に基づき順調に推し進められて居ります事はご同慶に堪えませんが我が國は昨年末日ソ國交調整に次いで國連加盟により晴れて國際的に活躍し得る事とな

納税は100%

昨年は輸出の伸長農作等いろいろの好景氣に恵まれ、戦後最良の年だと云はれました。本年も引續き好調が予想されて居ります。
然し乍ら農村にあつてはそうした好景氣もあまり影響が少なく、甘藷などの安値によつてむしろ収入は減少したのではないかと思はれますが、この状況下にあつても、町税の収入歩合は度々本報を通じて御知らせいたして居ります様に昭和三十一年度比し昭和三十一年度は非常に良い成績を収めて居ります。
特に現年度の納税期間完納が多くなつて居る事は納税組合長さん方の御骨折りと納税者各位の理解ある御協力によるものであると厚く誌上を通じて御禮を申し上げます。
昭和三十一年度の町税も今度發行される町民税第四期を最

檢察審査会の話

〇檢察審査会というものは？
一口に言へば檢察官の仕事が正しく行われていくかどうかを審査するところである。悪い事をした人でも色々な事情で裁判所に訴えられず許される場合がある。これを不起訴処分と言います。これを不起訴処分と言いますが、こうした人が可成り多いのです。
それは檢察官で犯人の性質年令、生い立ち、犯罪の輕重、罪を犯す動機、現在改悛しているかどうか等いろいろ考えた上で犯人を許した方が本人のために又社會のためにもなるという場合に許されるわけです。
檢察官が善人だと思つて許しても我々國民が本當はその者〇檢察審査員は街のお目付役

存でありますので町民各位には特に舊地区觀念を一掃せられ、全町一丸となつての町造りにより合併の成果を挙げらるるようご協力を切望いたします。
年頭に當りまして町民各位のご多幸と町の發展を祈念しましてごあいさついたします。

太田中、大和一小的工事請負契約成る

太田中学校と大和第一小学校の増改築工事請負について、次のとおり契約が成立しました。
太田中学校(五二、五坪)
一、二八六、〇〇〇圓
(請負人男庭久兵衛)
大和第一小学校(二二、五坪)

(町の動き)
一月四日 御用始め
六日 消防出初式
十一日 國保座談會
十一日 小中学校長會
十二日 檢察審査員候補者選定
十三日 結核豫防映画會
十四日 麻生地区妊婦檢診
十五日 成人式
十六日 税務事務研究會
十九日 選舉管理委員會
二十日 國保選舉協議會
農委選舉人名簿縱覽開始
二一日 大和一小古校舍競爭入札
二二日 農業委員會
二五日 新農村建設協議會
二八日 農事研究會

は存じますが、と云つて殆どの方々が完納してゐる現在それを放任して置く事は許されません。あくまでも納税は義務であるといふ觀念に徹して完納して頂く外ありませんし又滞納整理には差押處分もつきまので止むを得ず強行整理も實施いたしますからそれ以前に完納し頂く事を重ねて御願いたします。(税務課)

火事



空氣が非常に乾いております
火の元には充分氣をつけて下さい。

一寸した油断から大きな火災が起きます。寝る前にもう一度火のものを確かめましょう子供の火あそびは特に危険です。から注意して下さい。

檢察審査員候補者決る

本町の檢察審査員候補者は土浦檢察審査會から十二名の割當があり、選舉管理委員會は厳正なくじにより左のとおり候補者を選定しました。

- 第一群 記
麻生町大字麻生三〇六番地 用務手 深澤 あき
麻生町大字富田三六番地 農業 高崎 貞藏
麻生町大字麻生元二番地 農業 岡里 ちよ
第二群
麻生町大字石神三六番地の一 農業 門井 仁
麻生町大字行方六三の一 農業 高柳 本之助
麻生町大字船子二七番地 理容師 鈴木 都子
第三群
麻生町大字四座元四番地 農業 内田 良
麻生町大字宇崎三〇番地 農業 千葉 治郎太
麻生町大字宇崎三三番地 農業 高野 モト
第四群
麻生町大字小高三六番地 農業 吉川 貞
麻生町大字南七三番地の二 農業 箕輪 治助
麻生町大字南七三番地の三 農業 箕輪 賞
ちりもつもれば山となる
(貯金)
國民の一人一人の力で一人一人の力は弱くともまとまれば大きな力となることを考えてみましょう。
〇一日一〇〇圓の貯蓄は一年間で(全國八、九〇〇萬人)三、二四〇億圓の巨大な産業力となります。
〇國民一人一日一〇圓づつの貯金で毎日これだけのものができます。
個人住宅 一、六〇〇戸
電話所 一カ所
貨物船 六〇トン級一隻
病院 二棟
学校(木造二階建)八校

